

まえはし 観光コンベンション協会 だより

第4号
発行
(財)前橋観光
コンベンション協会

夏から秋にかけて市内ではいろいろなイベントや会議が行われました。前橋観光コンベンション協会では、いろいろな形で支援を行ってきました。これからも、関係各位との連携を深めながら、前橋市のPRや誘致・支援を強化してまいります。

変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



鼓笛パレード

前橋まつり開催

前橋三大祭りの一つである「前橋まつり」が10月10日(土)～踊りなど様々なイベントが行われましたが、当協会は実施委員会の一員として市立小学校の鼓笛パレードと市立中学校・市立高校の吹奏楽演奏を担当いたしました。

新型インフルエンザが猛威をふるう中、数多くの児童生徒さんの参加を得て、盛況のうちに無事に実施することができました。

1. 協会事業のご報告

平成21年6月～10月の事業についてご報告します。

(1) コンベンション支援活動を行いました。

当協会では、市内で開催されるコンベンションの誘致や支援活動をしています。

前橋市内では、6月から10月にかけて多くのコンベンションや大会が行われました。当協会の対応としては、直接誘致したものや、パンフレット提供などの支援したものなどさまざまですが、主な実績は次のとおりです。

内 容	件数	参加者数
学術系研究大会など	11件	6,300人
教育系研究大会など	4件	2,000人
スポーツ大会など	15件	17,000人
その他の大会	2件	700人



コンベンション風景

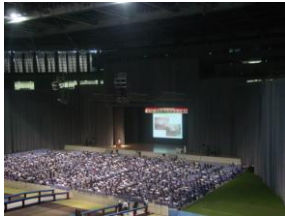
☆☆☆オリンピック招致のような☆☆☆

ーコンベンション招致活動ー

先日、2016年オリンピックの招致に東京が破れてしまいましたが、当協会が日々行っておりますコンベンションの誘致活動は、規模こそ大きく違いますが、競合する他都市との差別化や自都市PR活動による誘致合戦であり、基本的に同じものがあります。

前橋の利点は、グリーンドーム前橋、ぐんまアリーナ、県民会館、市民文化会館、前橋テルサなどの豊富な施設群と両毛線沿線のホテルキャパシティ、そして首都圏や羽田・成田両空港と直結する新幹線やリムジンバスなどのアクセスの良さなどが挙げられます。





その利点は、数千人から時には1万人規模にもなる全国規模の大会や会議を開催するための条件にもなります。

横浜、千葉、埼玉、東京など首都圏に位置する前橋市のライバル都市は強敵ぞろいですが、当協会では賛助会員の皆様をはじめ前橋市、群馬県のご支援、ご協力により、年間50件程度の各種コンベンションの誘致・支援を行っています。

ーコンベンションの効果ー

コンベンションを開催するとどのような効果があるのか。当協会では参加者アンケートを実施し、経済効果などを算出しています。

たとえば、ベイシア文化ホール（群馬県民会館）を中心に開催されたコンベンションでは……

開催日数 2日（木・金曜日） 参加者数 1,120名

★アンケート結果

・県外参加者 94% ・初めて前橋に来た方 72% ・市内での宿泊（1～3泊） 84%

市内宿泊者が個人的に消費した金額（概算推定値） 約2,300万円（宿泊費・交通費等も含む）

（＝泊数別の市内滞在中に消費した平均金額×泊数別の人数）

1泊～2泊の方は、宿泊費＋交通費とほぼ同額を飲食やおみやげにあてているようです。また、3泊の方は、連泊パックなどで宿泊費は安く抑えて、飲食、おみやげのほか、娯楽にもかなり使われているようです。

このように、市内でのコンベンション開催により、市外の資金が地域経済へ入ってきます。当協会では、コンベンション誘致にさらに力を入れてまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

（2）観光事業

夏休みの家族観光や、秋の行楽シーズンを前橋で楽しくすごしていただけるように、積極的にPR事業を展開いたしました。主な活動は次のとおりです。

- 6月29日 首都圏の観光客を直接訪問し、パッケージツアー等の誘致を行いました。
- 7月21日 東京都 都道府県会館にて首都圏記者発表（10県合同）プレス発表。前橋市、民間団体とともに9月に行われるイベントをPRしました。
- 8月 8日 前橋花火大会に合わせ、観光客等の関係者を招き、前橋花火大会や赤城山観光を体験していただきました。
- 8月26日 全国旅行業協会東京都支部城東地区の業務懇談会における地域の受入PRに参加。県外の方々と意見交換を行い、前橋・赤城山のPRを行いました。
- 9月12日 関越自動車道下り線上里SAにて行われた上里ハイウェイキャンペーンの観光PRキャラバンに参加し、前橋をPRしました。
- 10月 1日 JR大宮駅コンコースにて、秋から行われるイベント・駅からハイキングのPRチラシを配布するキャンペーンを実施。また、ぐんまちゃん家にてマスコミとの情報交換を行いました。
- 10月15日 ぐんまちゃん家にて県央3都市（前橋・渋川・伊勢崎）キャンペーンを実施。ローズクイーンとともに赤城の紅葉、秋のバラフェスタ、T-1グランプリ等をPRしました。

また、観光雑誌などにも記事を提供しました。

- ・じゃらん11月号「得!ワケあり市」ほか
- ・旅の手帖11月号「アマチュアちんどん競演会」
- ・旅行読売 バリアフリーの温泉（仮） 特別増刊
- ・BSフジ「大安吉日」 「アマチュアちんどん競演会」
- ・旅行新聞 「アマチュアちんどん競演会」



ぐんまちゃん家
にてPR

「Walk Run Run キャンペーン」終了しました。

3月28日から6月14日までの間に市内で開催されたウォーキング・ランニングイベントを対象とした「前橋 Walk Run Run キャンペーン」が無事に終了いたしました。期間中、対象イベントに、延べ9,195名（県内5,530名、県外3,665名）の参加がありました。



内訳

ランニング系		
シティマラソン	県内 4,561 名	県外 1,246 名
トレイルラン	県内 198 名	県外 840 名
ウォーキング系		
駅からハイキング	県内 374 名	県外 1,577 名
上電歩け歩け	県内 132 名	
ハイキング・トレッキング	県内 265 名	県外 2 名

イベントの形態や広告方法によって違いがあるものの、県外からも多くの方が参加されているようです。また、キャンペーン商品の応募状況を見てみると、特に県外参加者は「採れたて野菜」などに注目しているようです。

初めて実施したキャンペーンでしたが、概ね好評のうちに終了することができました。ご協力ありがとうございました。

TONTONのまち
まえばし



T-1 グランプリ開催中！

2. これからの協会事業のご案内

平成21年11月以降の予定についてご案内します。



ウェルカムボード（改札口を入って左側です。）

♪ JR前橋駅構内に巨大ウェルカムボードが設置されたのをご存知ですか？ ♪

平成23年度に予定されているデスティネーションキャンペーンにむけ、市などと連携して設置したものです。前橋駅を訪れた方を「ようこそ」のボードが出迎えています。

⇒⇒ デスティネーションキャンペーン（DC）とは？

平成23年度に予定されている、JR6社と地域が連携して行う国内最大規模の全国観光キャンペーンです。

平成8年以来15年ぶり4回目の群馬県での開催です。これに対応して、県・市町村・企業・観光関係団体などを中心に受入体制の整備や、観光素材の掘り起こし・洗い出しが急ピッチで行われており、当協会も関係各位との連携を図り、キャンペーン成功に向け準備を進めています。

群馬DCのプレイベントとして、平成22年7月から9月の間、JR東日本の重点販売地域に指定されるほか、平成22年9月8日には、全国の旅行エージェンツやマスコミ等が一堂に会し、全国宣伝販売促進会議が行われます。ここでは、DCにとらわれることなく、前橋の観光素材の売り込みを実施する予定です。

賛助会員の皆様にも情報提供をご依頼したところですが、その時に提供されなかったものや、新しく準備が整ったものなどがありましたら、事務局までご連絡ください。

群馬県のキャッチフレーズは 「心にググッとぐんま」 です！

第19回国際ミーティングエキスポ（IME2009）に今年も出展します。

全国の各種コンベンション主催者を対象に、各地の観光コンベンション協会などが参加して誘致・商談を行うIME2009へ今年も出展いたします。

当協会では、この出展をコンベンション誘致の重要活動と位置付け、毎年、着実に成果を上げてきたところであり、今年も関係各機関の協力を得て誘致活動を実施してまいります。



今年も会場は東京国際フォーラム

3. 賛助会員の皆さまへお願い

(1) 賛助会費の納入について

当協会は賛助会員の皆様からの会費を運営予算の一部として活用させていただいております。平成21年度賛助会費の納入につきましては、お願いをしてきたところでありますが、納入されていない会員様につきましては、会費納入にご協力賜りますようお願いいたします。

(2) 情報誌「好きですまえばし」第31号への広告掲載について

情報誌「好きですまえばし」第31号を年明けに発行いたします。今号の特集は「温泉」です。発行にあたって、広告掲載をお願いしております。別添資料をご確認のうえ、ご協力賜りますようお願いいたします。

(3) 情報提供について

事業運営の参考にするため、賛助会員の皆様からの情報をいただければ幸いです。イベント情報、会員企業様の情報、賛助会員相互の情報交換など何でもお寄せください。

※予算の状況

協会の運営予算の執行状況（10月末日現在）は次のとおりとなっています。

収入			支出		
合計	70,649,516円		合計	52,732,847円	
内 訳	補助金	59,400,000円	内 訳	コンベンション事業	1,648,000円
	市・商工会議所			観光事業	16,026,948円
	賛助会費	9,940,000円		事業推進費	24,745,306円
	その他の収入	1,309,516円		管理費	10,312,593円

赤城南麓天然水「まえばしの水」好評発売中！

赤城山の伏流水をそのままボトルリングした「まえばしの水」。

地産地消が言われる中、水もぜひ地元のおいしい水をご利用ください。

「まえばしの水」490ml ペットボトル 賛助会員価格 100円

240本以上（24本入り10箱以上）お買い上げの場合は1本あたり80円となります。

観光名刺を使ってみませんか？

市内の観光スポットを使った名刺台紙を販売しています。仕事やプライベートなどで使ってみてはいかがでしょうか。

1袋（同一写真25枚入）

賛助会員価格 80円

→ 詳しくは協会事務局までご連絡ください。

発行元：財団法人 前橋観光コンベンション協会事務局

住所 〒371-0022 前橋市千代田町五丁目1番16号 前橋プラザ元気21別館 1階

TEL 027-235-2211 FAX 027-235-2233

URL <http://www.maebashi-cvb.com> E-Mail poemcity@po.wind.ne.jp